

## 6年生 中学校体験を終える

17日（火）から今日（20日）まで4日間、6年生は筑北中学校へ体験学習に出かけていました。そして今日、無事終了することができました。

- 教室を一步出れば、そこには中学校の先輩たちが生活しています。給食を同じランチルームで食べたり、縦割り清掃で中学生と同じ分担で清掃に取り組んだりしました。清掃開始前には「黙想」という放送が入り、目を閉じて心を落ち着けての清掃開始となりました。中学校生活の雰囲気



教科担任の先生の授業

を肌で感じ取ることができたことと思います。

- 50分授業、業間10分休み、6時間授業の後に清掃という中学校の生活リズムを体験しました。また、中学校の先生方がスライドのやり繰りをして6年生に授業をしてくださいました。

体育・社会・国語・音楽・数学・

英語など、教科毎に先生が入り替わる教科担任制を体験したり、中学校の先生方のお人柄や授業スタイルに触れたりできたことと思います。

- 部活動体験をさせていただきました。放課後の活動時間帯まで小学生が残ってられないことから、顧問の先生方が授業時間内に体験活動を準備してくださいました。

各部活動のイメージをかなりはっきり持てたことと思われます。きっとこの経験を活かして進学後の部活動を決めだしていくことができるとと思います。

4月から始まる中学校生活の具体的なイメージがもてたことは価値ある体験をさせていただけたと思います。そうは言っても、普段と違う環境での生活



清掃前「黙想」



部活動体験

を送ること、中学生の先輩方と活動をとにもすること、4日間という長い期間であったことなど考えると、6年生の皆さんにとっては緊張感の高い、かなり大変な経験となったことと思われます。でも、明るく、楽しむべきところ



ろを楽しんで過ごすことのできる6年生の皆さん。大したものだと思います。

○ 中学校の先生からお聞きしました。

中学1年生にとっても、今回のことがとてもよい刺激とな

ったとのことです。初日の『オリエンテーション』の準備をととても丁寧にし、中学校生活の過ごし方や小学校との違い、ルール等を1年生の皆さんが分かりやすく伝えてくれました。6年生に紹介した手前、自分たちが恥ずかしい姿を見せるわけにはいかない、とばかり立派な振るまいが増えたとのことです。わたしも30年度卒業生の皆さんの頼もしい成長ぶりをたくさん感じることができて、本当に嬉しかったです。

○ 6年生不在の小学校においても、5年生の皆さんが留守を守ろうと立派に勤めてくれました。児童会の当番活動でリーダーシップを発揮したり、6年生の清掃分担までカバーしてくれたり。この機会に5年生の立派な姿もたくさん見させてもらいました。

そうは言っても、ランチルームに6年生がいないだけでも寂しい気持ちいっぱいでした4日間です。しかも体調を崩す子どもさんが出た学年は教室給食となったので、給食時のランチルームは閑散としていました。早く6年生に戻ってきてほしいなあ、と思っていました。

6年生の皆さん、お帰りなさい。月曜日からは、また小学校生活の一日一日をより一層大切に過ごしてください。

## **体調を整えて 2学期の最終週を**

前述しましたが、胃腸炎と思われる体調不良が数名の児童にあらわれました。近隣校には、インフルエンザ流向の兆しが感じられます。残りわずかとなった2学期を、元気で締めくくることができるよう、ご家庭におかれましても体調管理等よろしく願いいたします。週末にできればゆっくり休ませていただいたり、人混みへの外出も最小限に留めていただいたりできれば幸いです。体調を崩したら、周囲への感染も懸念されます。早めに休養をとってください。皆元気に終業式を迎えることができますように。